



2020年度旭川デザインプロデューサー育成事業 報告会

世界的な大変革の渦の中、従来の枠にとらわれない「新しい価値の創出」が求められ、課題発見・解決手法で一層注目を集めているのが「デザイン」です。意匠だけでなく、サービスやビジネスのデザインなど、事業全体をプロデュースできる人材育成が急務です。

旭川市は、地域のデザイナーや事業者、支援機関関係者等を対象に、デザインプロデュースの実践的な研修を実施し、デザイン経営導入、旭川市のブランド構築やイノベーション創出を図るために、2020年度から「旭川デザインプロデューサー育成事業」を始動しました。

5ヶ月間、複数回にわたる基礎研修、実践ワークショップ、実践研修を重ねてきましたが、当事業の成果を発表する「報告会」を3月28日に開催します。

当日は、実践研修に参加した計22人が4チームに分かれ2つのテーマに関する事業計画を発表します。

また、デザインプロデューサーとして全国で活躍されている丸橋裕史氏の特別講演も行います。

ユネスコのデザイン都市として認定された旭川市の次の担い手が、当事業から輩出することでしょう。どなたでも参加できますので、多くの方に立ち会っていただき、受講生に温かなエールを送ってください。

2020年度旭川デザインプロデューサー育成事業 報告会

日 時：2021年3月28日（日）10:30-18:00（受付開始10:00）

会 場：旭川市国際会議場 大雪クリスタルホール 大会議室（旭川市神楽3条7丁目）

参加費：無料

タイムスケジュール（予定）

10:30	開会挨拶
10:35-10:45	事業経緯の説明
10:45-11:15	特別講演「企業のプロデュース・企画のプロデュース」 丸橋裕史【デザインプロデューサー 丸橋企画株式会社 代表取締役／多摩美術大学特任准教授】
11:15-12:05	実践研修内容発表・講評：リスの家Bチーム
13:30-14:20	実践研修内容発表・講評：旭川総合宅建Aチーム
14:35-15:25	実践研修内容発表・講評：リスの家Aチーム
15:40-16:30	実践研修内容発表・講評：旭川総合宅建Bチーム
16:45	全体講評・質疑応答
17:25	受講修了証贈呈
18:00	閉会（その後、受講生を対象にした交流会あり）

丸橋裕史【デザインプロデューサー 丸橋企画株式会社 代表取締役／多摩美術大学特任准教授】

1980年静岡県生まれ。多摩美術大学美術学部卒。慶應義塾大学大学院修了。広告会社や外資系企業でマーケティングに携わる。MBA取得後、独立し自身の会社を設立。上場企業をはじめ複数企業の顧問に就任し、商品開発や新規事業戦略立案およびそのプロジェクトマネジメントを行う。

■事業経緯

事業説明会&セミナー 2020年11月7日 会場：旭川デザインセンター

当事業の説明を行い、受講生を募集。11月13日の締切までに77名の希望者が集まる。

基礎研修1 2020年11月29日 会場：旭川市国際会議場 参加者52名

- * 「デザインマネジメントはデザイン経営の根幹に据えた経営手法」
特別講師：田子學【アートディレクター・デザイナー エムテド 代表取締役】
- * 「全国調査から紐解くデザインと経営の相関関係」
講師：矢島進二【日本デザイン振興会】
- * 「ビジネスをデザインする～東京ビジネスデザインアワードの成果事例」
講師：矢島進二【日本デザイン振興会】
- * 「デザイン経営を取り巻く外部環境の変化」
講師：松崎祐介【地域・中小企業支援コンサルタント】



基礎研修2 2021年2月7日 会場：オンライン 参加者42名

- * 「デザイン経営推進に向けたファイナンス等の知識」
講師：松崎祐介【地域・中小企業支援コンサルタント】
- * 「旭川市の金融機関・支援機関の機能および補助金等の動向」
講師：一般財団法人旭川産業創造プラザ 企業支援グループリーダー 中川敏史、松崎祐介
- * 「デザイン経営によって『愛される会社』にアップデート」
特別講師：石川俊祐【デザインイノベーター KESIKI パートナー】
井上裕太【プロジェクトマネージャー KESIKI パートナー】

実践ワークショップ 2021年2月13日・14日 会場：旭川市国際会議場+オンライン 参加者36名

- * 特別講師：廣田尚子【デザインディレクター ヒロタデザインスタジオ マネージングディレクター】
ファシリテーション：篠原礼子【ワークショップデザイナー PRプランナー lil inc. 代表】
内閣府「経営デザインシート」をもとに、旭川木工センター参加企業（ウッドパーツ、ササキ工芸、メーベルトロー）を事例としビジネス的要素を探索するワークショップを2日間行いました。

実践研修 2021年2月21日、3月6日、3月20日 会場：子ども総合相談センター 参加者22名

- * ファシリテーション：松崎祐介【地域・中小企業支援コンサルタント】
- * メンター（3月6日）：井上裕太【KESIKI パートナー】
受講者から研修対象企業を募り、旭川総合宅建（不動産業）、リスの家（民泊・酪農家）の2件を選出。各々2チームを編成し、ヒアリング、リサーチ、考察を研修日以外も継続的に実施し「2030年にあるべき姿」の提案をまとめます。

■実践研修受講者（計22名）

●テーマ提案企業

旭川総合宅建 小林一徳、リスの家 鈴木瑠依

○旭川総合宅建Aチーム

小助川泰介（リーダー）、太田雪乃、加藤博久、坂井寿香、ナカジマヨシカ、やはずのよしゆき

○旭川総合宅建Bチーム

早苗智佳（リーダー）、木口雅晴、蔵重幸代、佐藤公哉、森美弥子

○リスの家Aチーム

山下真由（リーダー）、安達鈴香、伊藤圭吾、武田壮平

○リスの家Bチーム

小日向直人（リーダー）、細谷壘、嘉屋梢、白幡由紀子、櫻田理愛



主催：旭川市

旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号リサーチセンター2階/0166-65-7047/

sangyousinkou@city.asahikawa.hokkaido.jp

運営・問い合わせ先：公益財団法人日本デザイン振興会 ADPプロジェクト

港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー 5F/adp@jidp.or.jp

